

第4次 甲州市観光振興計画【概要版】

計画の策定の趣旨

本市では、更なる観光産業による地域活性化を目指し、平成 22 年度から平成 26 年度を計画期間とする第 1 次甲州市観光振興計画を策定し、観光振興に取り組んでおり、直近では第 3 次甲州市観光振興計画に基づき、様々な観光施策を展開してまいりました。令和 6 年度は、第 3 次甲州市観光振興計画の最終年度となり、第 4 次計画策定の時期を迎えました。

日本の観光産業は、急増する外国人観光客をけん引役とし、急速に回復しています。一方、全国各地で観光客の誘致競争が激化しているのが現状です。

こうした状況を踏まえ、自然、文化、歴史、産業といった豊富にある固有の地域資源を活用し、地域が主体となって総合的に取り組む「観光まちづくり」・「観光立市」の推進を行うため、観光客や来訪者の皆さまに満足いただけるよう、全市を挙げ様々な事業に取り組んでまいります。

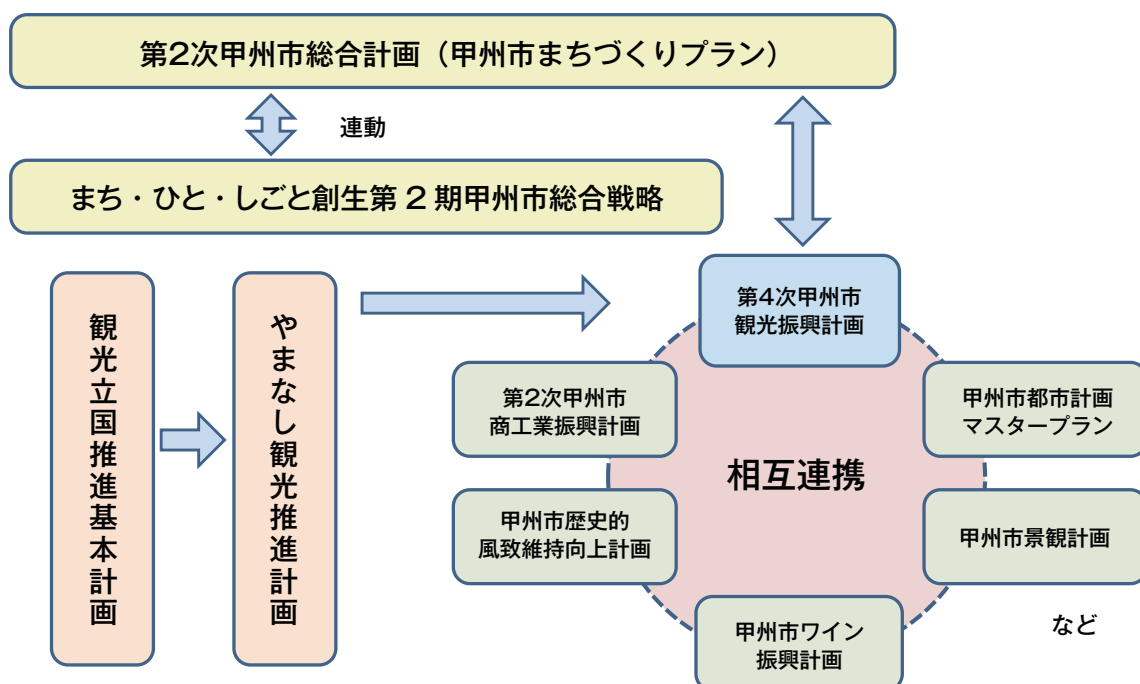
計画の位置付け・期間

本計画は、甲州市の観光振興の基本的な考え方と施策の方向性を定めるもので、「第 2 次甲州市総合計画(甲州市まちづくりプラン)」の実現に向けた観光における基本計画であり、市民、事業者、行政が協働して計画的に施策を推進するためのものです。

各種関連計画と連携し、観光資源の磨き上げにより交流人口を増大させることにより、地域内の人的交流も促進し、一層の経済効果を生み出します。

また、本計画の計画期間は、令和 7 年度から令和 11 年度までの 5 年間とします。

なお、この計画期間において、社会・経済情勢に大きな変化を生じたときは、必要に応じて見直しを行うものとします。

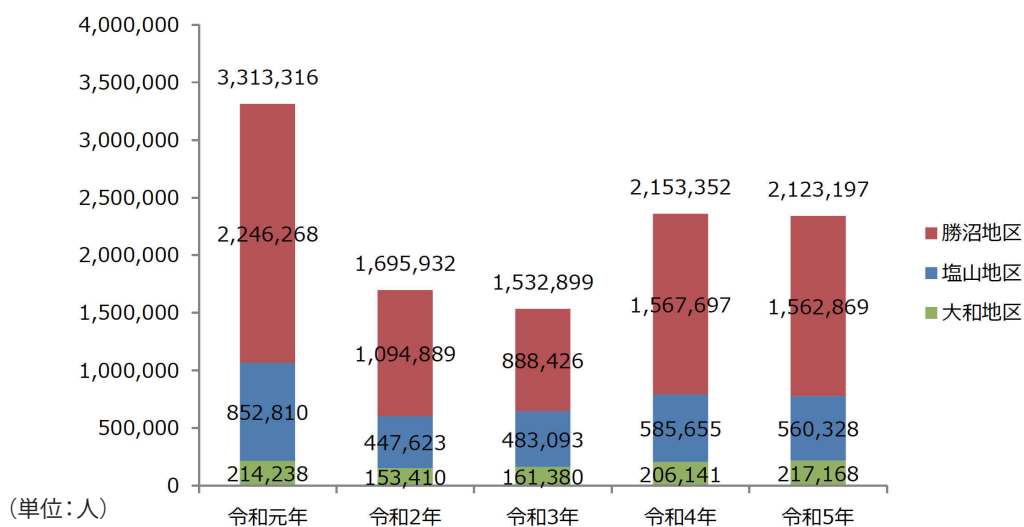


甲州市の現状

市内の現状について、コロナ禍前の令和元年度から令和5年度までの5年間の観光入込客数、宿泊客数のデータを整理しました。

市内観光入込客の状況

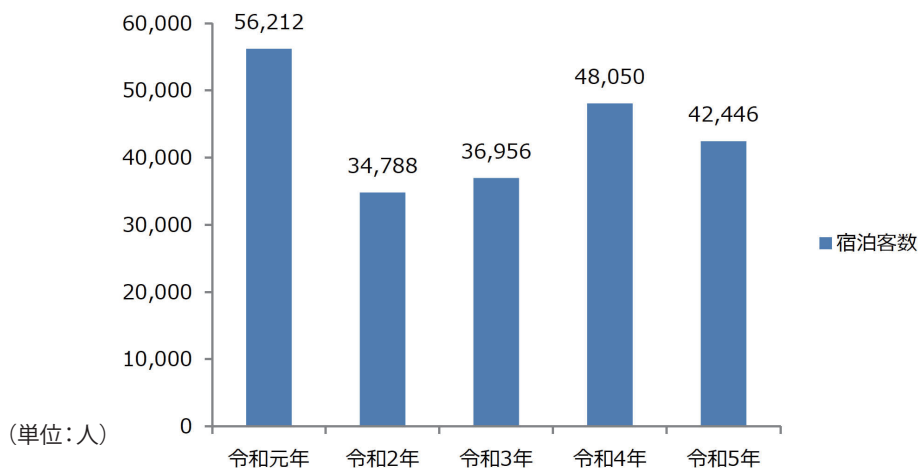
令和元年に331万人台となりましたが、令和2年1月頃から新型コロナウイルス感染症が蔓延し、観光入込客は大幅に減少しました。その後、緩やかに回復しているものの、完全な回復には至っていません。



(甲州市独自データより作成)

市内宿泊客数状況

令和2年1月頃から新型コロナウイルス感染症が蔓延し、宿泊客数は大幅に減少しました。その後、緩やかに回復しているものの、完全な回復には至っていません。



(甲州市独自データより作成)

基本理念

みんなでつくる・みんなが集う・観光立市甲州市

本計画は、本市の最上位計画である第2次甲州市総合計画（甲州市まちづくりプラン）の基本目標や観光客の現状を踏まえ、本計画の基本理念を上記の通り定めます。

基本理念実現のため、以下の3つの基本目標、基本施策を掲げ、これに基づく各種施策を展開し、市内の観光振興を図ります。

基本目標 1 観光地としての地域ブランドの育成

自然、文化、歴史、産業と固有の資源を連携し、観光地として、地域ブランドを育成する（世界農業遺産認定の農業システム等）

基本目標 2 観光の質的向上と満足度の向上

おもてなし体制を拡充し、ハード面とソフト面の両面の整備を進め、観光客の満足度を向上させる

基本目標 3 観光地としての存在感の向上

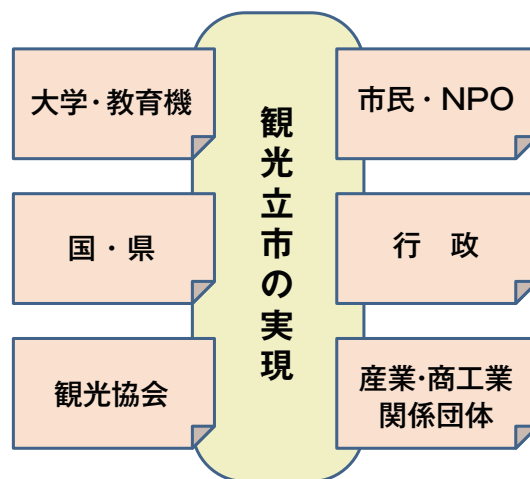
新たな観光需要への対応に加え効果的な情報発信により、「観光のまち」としてのプレゼンスを上げる

基本施策	具体的施策
来訪者に対する 受け入れ体制の整備強化	<ul style="list-style-type: none">■ 観光拠点の整備■ 観光ネットワークの強化■ 官民連携の強化
観光資源の磨き上げと発掘	<ul style="list-style-type: none">■ 歴史・文化資源の活用強化■ 広域連携の強化■ インバウンドの受入強化
情報発信と 人的ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none">■ 戦略的な情報発信の強化■ 観光関係組織の強化及び ネットワークの構築■ ブランディングの強化

計画の推進体制

本計画は、市民、NPO、観光事業者、関連団体、大学、教育機関などが、それぞれの立場で参画することを基本としています。

協働体制を推進するための連絡・調整は市が担い、各主体の積極的な参加により観光立市の実現のため計画を推進します。



今後の検証・評価

本計画の進捗管理にあたっては、管理手法の基本的な考え方である「PDCA サイクル」を取り入れ、Plan（計画）→Do（実施）→Check（検証）→Action（改善）を繰り返し行っていくことで、本計画を効果的かつ効率的に推進していきます。

評価の結果を出しやすく、かつ、わかりやすくすることを目的として、独自のKPIを設定しています。年度ごとにKPIの数値等についてチェックシートを活用するなかで確認及び簡易評価し、担当課による事業検証を行います。また、計画の中間年度には「甲州市観光振興計画策定委員会」による施策の評価及び検証を行います。

